



奥本 喜一郎 Profile

1933年(昭和8年)～2001年(平成13年)

大阪市生まれ。

東京芸術大学美術学部油絵科を卒業。

大阪府立盲学校中学部美術教員、大阪市立デザイン教育研究所講師。

数々の画廊で個展・グループ展を開催。

多数の美術館で作品を展示。

白日会・日展などで活躍。

現場主義で、ヨーロッパや北海道など様々なところへ写生旅行に出掛けた。



K. Okamoto



奥本 喜一郎 洋画展

2015.6/25(木)～6/30(火) 11:00～19:00(最終日は16:00まで)

今回の展覧会は、白日会や日展で活躍された洋画家の奥本喜一郎さんの回顧展です。会場には、油絵の具で描かれた人物や花、そしてたくさん風景画が合計24点、ゆとりをもって展示され、ゆったりと鑑賞出来る贅沢な空間となりました。

今回の作品の中でも数多く登場した風景画は、奥本さんが住んでおられた大阪や奈良などの関西を中心に日本の様々な場所がモチーフとなっており、作家の周りの景色や心惹かれたものなどを感じる事が出来ます。中にはフランスやイギリスといった海外の風景もあり、現場主義であったという奥本さんが風景画を描くために日本から海外まで実に様々なところに行かれたことが分かります。そんな奥本さんの風景画は、その土地の気候や風まで感じられるような、いきいきと輝いた作品でした。

